

町議の選挙期日
町選管委は去る十月二十日の委員会で、合併で一ヶ年任期が延長されていた町議会議員と町教育委員の選挙を十一月二十二日と決定し、左の日程で執行される。

十二月十二日 選挙期日の告

着々進む國保の強化と

未實施地区解消運動

國保の現況

八郷の國保は皆さんが病氣にかからないような予防対策（伝染病の予防注射・検便による虫の駆除・蚊やはいのいない町づくり運動・妊婦の検診・乳幼児検診・結核予防のツ反・BCG注射・レントゲン検査・血液検査・血圧検査・保健婦の巡回保健指導等）をやり、不幸にして病気の為医療給付をうければ、きめられた医療給付をまちがいなく払うので、早期に医療に医者にかけられ、入院しても入院料が半分ですむなど、相扶共済の國保の使命達成につとめてまいりました。

國も社会保障制度として重要な國保を重視し、多額の補助金を出しています。当町では現在の成績を続けられ、事務費として約二四〇万円、保健婦設置に一人当り五万円、医療給付金の二割、約二六〇万円計約五二〇万円の補助をもらわれる見込みです。これが瓦会、若穂をふくめ全町実施となれば、約七二〇万円の補助が得られる見込みです。皆さんからいたゞく保険料は一世帯平均一五五〇円で、年総額約六四〇万円です。これに医療給付費への國庫補助二六〇万円と町の一般会計からの補助を合せて、毎月平均六五万円の医療給付と約八万

円の助産費、保育手当、葬祭費（これはその都度支所が払う）それに前に述べた病気を予防するための色々な事業をしています。

瓦会と若穂

私たちの生活を一番おびやかし、なかには田畑まで手離す程の医療の負担は、健全な國保でほんとに軽くなるので、全町民がその利益をうけられるよう瓦会、若穂の両地区の國保実施を早めたいものです。

有志多数参集、町より町長、厚生課長、県より篠原主事が出席、懇談した結果農閑期に全部落座談会を開いて十分了解納得の上、来年四月一日より発足しようという意気込みであり、若穂地区も十一月下旬より懇談会を開く予定です。

小作料の改正

土地良否の点数制で

昨年農委で小作料改正の土地調査をやつていたが、こんど農地の最高小作料がきめられる事になった。今迄の小作料は、土地の良否はあまり重視されておらず、また一般作物にくらべて安過ぎるという批判もあつたので、今度は自然条件（作土の深さ、土の性質、土の色、水量、日照時間等）作業条件（部落から農地までの距離、土地の形

等級別新小作料最高額一覽表（農林省内定）

田		
土 地 数 値	等 級	一反歩当 の 金 額
4,000 ~ 3,201	1	1,410円
3,200 ~ 3,051	2	1,350
3,050 ~ 2,901	3	1,290
2,900 ~ 2,751	4	1,230
2,750 ~ 2,601	5	1,170
2,600 ~ 2,451	6	1,110
2,450 ~ 2,301	7	1,050
2,300 ~ 2,151	8	990
2,150 ~ 2,001	9	930
2,000 ~ 1,851	10	870
1,850 ~ 1,701	11	810
1,700 ~ 1,551	12	750
1,550 ~ 1,401	13	690
1,400 ~ 1,251	14	630
1,250 ~ 1	15	570

畑

土地数値	等級	一反歩当り金額
3,000 ~ 2,201	1	861円
2,200 ~ 2,101	2	822
2,100 ~ 2,001	3	783
2,000 ~ 1,901	4	744
1,900 ~ 1,801	5	705
1,800 ~ 1,701	6	666
1,700 ~ 1,601	7	627
1,600 ~ 1,501	8	588
1,500 ~ 1,401	9	549
1,400 ~ 1,301	10	510
1,300 ~ 1,201	11	471
1,200 ~ 1,101	12	432
1,100 ~ 1,001	13	393
1,000 ~ 900	14	354
900 ~	15	305



前列左から 岡野新治村長、川俣千代田村長、大槻八郷町長、野口玉里村長、横田村長
後列左から 来栖町村会事務局長、金塚田島村長、小林新治地方事務所長の諸氏

合併後の新治郡、新町村の概要

- 新治郡の町村合併も、去る七月二十七日新治村の発足で全部完了、六つの新町村は雄々しく新町村建設にスタートしている。
- 新町村の概況次の通り
- 八郷町
人口 三三、二二一人
戸数 五、七二七戸
予算 九、九三六万円
- 千代田村（志筑、新治、七会）
人口 一一、三三四人
戸数 二、一三〇戸
予算 三、五五四万円
- 玉里村（田余、玉川）
人口 五、六六七人
戸数 九八二戸
予算 一、八八八万円
- 出島村（志土庫、佐賀、牛渡）
人口 一九、九二一人
戸数 三、五四四戸
予算 五、六三七万円
- 桜村（栄、九重、栗原）
人口 九、七四八人
戸数 一、九〇五戸
予算 三、三二五万円
- 新治村（藤沢、山莊、斗利出）
人口 三、三二五万円

県立高校の誘致計画

町では、去る六月二十三日高松誘致促進委員会を結成、県に陳情意向を打診したところ、八郷町に高校設置が妥当であることは認められたが、目下の県財政では直ちに県費設置は望みうす、完成するまでの一切の経費を地元で負担し、完成後県に移管ということならば、設置可能の見通しはついた。町教委で実現性ある案をねつていながら、将来八郷町を担う後継者の養成と、当地域の文化向上という見地からは早期実現が望ましいが、建設費地元負担に問題があり、引き続き慎重に検討されるはず。

七五三祝の簡素化

学童服に統一

八郷町婦人会では、近づいた「七五三のお祝」に、すく／＼育つた子供たちの姿を喜び合うと共にムダを省いて、と公民館を中心に簡素化の運動を展開して居る。今まで数回の相談で次の申し合せ事項が決つた。

- ①各地区公民館の主催で、婦人会が中心になつて、小学校や公民館で集つて祝の式を行う。
- ②服装は、男子は学童服、女子はセーラー服とする。
- ③服は婦人会で希望者をしらべ、八郷町商工会にまとめて注文する。
- ④記念品として千歳アメに筆入をプレゼントし、記念の写真を撮つておく。
- そのほか小学生的遊戯や幻灯など、たくさんの方々が計画されております。

税務署だより

◎申告所得税2期分の納期は11月30日限りです、納期限内完納に御協力願います

◎お互に、飲むまい、買うまい、闇の酒。

教職員人事異動

- 芦穂小 岩瀬一枝 九重小へ
- 芦穂小 高梨謙 新採用
- 一一、一附

文芸



俚語
愛とし女子の姐さん冠り
柿もそろ／＼渋ぬけて
虫の鳴く音についさそはれて
そつと出て見りや秋の月
上田 花園

俳句
穂ぞのこゝにも群れて山の駅
萩原 美穂
落葉松の色あせ日々秋深し
全 人